

## 【津志田保育園保護者説明会】

日 時 平成 18 年 12 月 16 日（土） 午後 7 時～8 時分

場 所 津志田保育園 ホール

出席者 津志田保育園保護者 10 名

内容等

ただいまから，第 5 回津志田保育園保護者説明会を開催するが，今回は第 4 回の続きということで進める。11/31 付で保護者様からいただいたアンケートに対する回答を先に進めさせていただく。回答については事前に配布していたこともあり，改めての説明は不要という言葉（保護者様側から）いただいたので，質疑応答から入りたいと思う。また，第 4 回のときは，3 名の方しか発言をいただけていないので，今回は，参加者全員の発言をいただきたい。発言にあたっては，ご自分のお名前をお願いする。まずは，資料（Q & A）に対してご質問のある方からお願いする。

まず，前回宿題とした，保護者が納得してから進めるのかかについてはっきりさせてほしい。

従前からお話ししているとおり，時間をかけてご説明をしていきたい。

スケジュールを進めるのかはっきり答えてもらいたい。

並行して進めさせていただく。

それは納得できない。

発言の前に名乗らせるのはなぜか。

今までの参加者の中で大体同じ顔ぶれになっているが，発言者の名前と顔を一致させたいという思いがある。

名前と顔が一致しないと何か問題があるのか。

何か不都合なことがあるか。 津志田説明会以外で行われた説明会でも園名とお名前をお願いしている。何か不都合があるのか。

不都合があるわけではないが，今まで名乗らせることがなかったのに，なぜ今回になって。

前回の反省点なのだが，お名前をいただかないと限られた方以外が会話の中に入ってこれない。この場は公共的な場であることを理解願いたい。

なぜ並行して進めなければならないのか。民営化の理由に待機児童対策が挙げられているが，その緊急性を認識したのはいつ頃か。ここの保育士に聞くとかなり前から要望していたとの話したが。相模原市などは説明にもっと時間をかけて説明している。盛岡市にはそういう配慮は無いのか。

皆様の様々な要望，意見については，こういった場でひとつひとつお答えしていきたいと考えている。待機児童のためだけに計画を進めるわけではなく，子育て施策全体のために行うものであることを説明しているものである。

説明に要する期間については。

移管は 20 年 4 月なので，それまで説明をしていきたいと思う。

相模原市の話が出たが，何かの記事で見たものか。それとも直接聞いたものか。

盛岡市では何市くらい調べて計画を立てたのか。20 年 4 月と言うが，実際始まるのは 19 年 4 月とこちらでは認識しているがそうではないのか。

計画自体は始まっている。実際の移管が 20 年という意味だが，子供や保育士への影響を考慮したうえで引き継ぎ保育を計画し，円滑な移管ができるよう考えている。

東北六市，郡山市，矢巾町，世田谷区，岐阜市，四日市市から話を聞いている。

他都市を見た結果は。

青森市では 10 園全園民営化を打ち出しており，現在既に 3 園が民営化されている。秋田市も民営化を進めている。山形市はまだ考えていない。仙台市は行財政改革の中で計画策定中。福島市は建て替えの際に民営化。矢巾町は 5 園中 3 園が民営化されており，1 園を残して全園民営化。

検討委員会での結果はどうか。

委員会の中では，多様なニーズへの対応について，子育て支援のあり方について，そして公立保育所の効率化について話し合われたが，効率化の話題では市の他の事業から予算を回すべきとの意見だった。これまでも説明してきたことだが，盛岡市の行財政構造改革の中で，公共事業の削減，職員給与の見直し等の改革を実施している。委員会としては，公立保育所を現状のままで維持すべきだが，

最終的な判断は市が行うという結論だった。もちろん市としてもその結論は尊重すべきと認識しているが、ここ数年で国の保育行政が大きく転換し、財源についても大きく変わったこと、併せて待機児童の問題や病後児保育等の様々なニーズを実際に窓口などで要望されている現状に対応するため、民営化という判断となった。

検討委員会という専門家が「現状のまま」とした結論に反することが保護者として不安を感じる。盛岡市の財政状況云々はよく分らないが、そんなに言うほど危機的な状況にはないと認識している。なぜ急いで行かなくては理解できない。他市の状況を見ても、保護者との話し合いを重ねたところは成功しているし、そうでないところが失敗している。アンケートを見てもらえれば分ると思うが、要はもう少し検討する時間がほしい。保護者が何を求めているかを読み取ってほしい。Q & Aも答えになっていない部分があり、こちらの要望が一切聞き入れてもらえないようなところもある。市長に話しを上げてくれということも伝わっていない。保護者を無視して進めることがどういうことか、児童福祉課として考えてほしい。参加者が集まらないのも、どうせ意見を聞いてもらえないという頭があるから。並行して進めるということは強制的に進めると言っているのと同じ。その点をどう考えているのか。

財政状況が危機を脱したということだが、義務的な経費の割合が高く、財政状況が硬直化している。市の借金の割合や、経常的な収支を見ると依然として危険ラインにあり、地方交付税の削減も見込まれる。

以前にも子供達のことを考えているのか、というお話しがあったが、他都市では行ってないほどの長い引継ぎ保育期間を設けたものである。これは、十分な期間を設けることにより、従来の保育内容がきちんと継承されることを目的としている。また、保護者様の中には様々な理由により説明会に参加できない方がいると思うが、そういった方への説明や気持ちの把握をするため、開催方法も含め考えていきたい。

保護者一人一人へ説明するつもりはあるのか。というのも我々でさえ保護者全員と顔を合わせるわけでもなく、園行事ですら都合がつかなくて来られない方もいる。そんな中で我々のようなボランティア的な立場の者が全員に声掛けすることはできない。市が職務として一人一人へ説明できないのか。

保護者の方から広く意見をいただく方法については、何らかの形を考えていきたい。

前回出たスケジュールで進めることは変わらないと思うが、実際、引継ぎ保育の対象になる保護者に対し、何月何日の何時から説明会を開くと半強制的に案内を出して、民間へ移管すると説明する必要があるのでは。このとおり保護者はもう少し待ってほしいと要求しているが、構わず進めるやり方を市長からも指示されているのであれば、強引に進めていかないと時間的にきびしいと思う。前回の説明会も意味の無いものになったし、これからの説明会の開き方は、納得してもらいながらスケジュールを並行させるなどゆるいやり方ではなく、いかに厳しい状況なのかということ市が訴えながら説明する必要があるのでは。年末までに手を打たないと失敗する確立の方が高くなると思うが。

出席できない方からの意見聴取については、検討していきたい。

前回の説明会で強制的に進めるのかどうかを持ち帰って検討してもらおうこととしていたが、並行して進めるということは、強制と捉えてよいのか。

強制ということではなく、このスケジュールで進めさせてもらいたいということである。少なくとも不安や疑問にはお答えしていきたい。

時間が全然足りない。これだけ説明会を重ねても不安は消えない。できることなら民営化されても話し合いは続けていきたいと思っても時間が足りない。アンケートの中でも時間が足りないという意見が圧倒的に多いのに、矛盾してないか。

引継ぎ保育をするための細かな方法や内容を市・法人・保護者の三者の話し合いでご理解をいただきたいと思っている。

その時間が足りないと言っている。

法人が決まらなると細かな部分は決められないので、決まった後に話し合いを詰めていきたい。

だからこそ（スケジュールを）延ばしてほしい、早すぎると訴えているのだが。

心配になる理由として、子供さんへの影響という部分大きい要素と認識しているが、そのためにも移管先の法人がどのような引継ぎ保育を行っていくか、移管後の細かい点を決めていくために法

人が決定してからでないに進められないことをご理解願いたい。

スケジュールによると法人決定から2ヶ月しか準備期間が無い。

心配・要望にお答えしながら進めていく。

それはスタートする前にすることであり、スタートしてからでは遅いのではないか。

不安を解消するためには、細部について決めていく必要があり、そのためにも法人が決定してからでないに進められない。他都市の例を見ても、法人との話し合いの中で不安は解消されていったと聞く。

話がくい違っているというか、並行線というか。法人と保護者との十分な話し合いも取れないようなスケジュールだと思うのだが。

これからも重ねてこういう形でお答えしていきたいと思う。

結論から言うと、法人が決まってから詰めていくということだが、保護者が不安に感じているのは、民間に委託することで最終的に市がその法人に丸投げをしてしまうのではないかということ。保育料の算定などで市が関与することはあっても、結局、業務の内容は法人が決めることであり、市は査察程度の関与になると思う。何かあったとき市が面倒を見るときは、丸投げされることを不安に感じる。そういう何に対して何が不安なのかという保護者の声を聞いてもらえるような説明会にしてもらいたい。

今のご意見はごもっともであり、民営化計画の中で移管後の市の関与という項目を明記してある。移管後も職員が訪問したり、三者で確認していくこととしている。

市の計画自体に保護者は納得していない。選定の方法にしる何にしる、全ては市が決めたことであり、その中で保護者の意見を汲む気はないのか。スケジュールを延ばしてほしいという要望に対してはどう考えている。

この計画を延ばすことはできない。

強制ということか。

市が施策として進めているものである。

施策と言うが、市長に話しは通っているのか。市長がそう言っているのか。

市長というより、市の幹部で構成される施策形成推進会議で決定したもの。もちろん市長は最終的な責任者ではあるが、市長が一人で決めたわけではない。

その機関に保護者が反対していることは伝えたのか。

計画を建てる段階でという意味。

計画を受ける立場の市民は誰に意見を言えばいいのか。

ご意見は市長にも報告している。

意見は通ってない。アンケートにある早急だという意見に対し、なぜ答えられないのか。

計画については進めさせてもらいたい。

強制ということか。民営化の是非について我々は真剣に検討している。意思決定機関で決まったことを進めるだけであれば、市民の声を無視しているのと同じ。盛岡市は誰のためにあるのだ。計画延期の要望という市民の声を無視するのか。

待機児童の解消だけでなく、在宅家庭含めた子育て支援施策全体を充実させていかなければならないことをご理解願いたい。

なぜ意見を聞いてもらえないのか。保育のニーズとは何か。聞かせてほしい。

様々なものがあるが、特別保育のこと、子育て中の親への支援、入所児童が増えているなかで卒園後の放課後学童クラブの問題など。全体の子育て支援策に力を入れていきたいが、残念ながら予算の関係もあってと、今まで説明申し上げてきたとおり。

実際、何を言っても聞いてもらえないということか。強制ということか。

ご意見は色々なものがあり、すべからくお応えすることはできない。

アンケートは見ているのか。それを見て答えているのか。強制でやるとしか聞かえない。

そこを解消していかないと、これから引継ぎを行うとなっても並行して進めていくということは、強制と言われても仕方が無く、今までの説明会は何だったのだとなる。実際時間が無いので、強制で進めていると言われたいための説明会の仕方を考えなければならないのでは。

出席できない方も含めて、意見をお伺いし、お応えすることを検討させてほしい。

時間が無いことは認識しているのか。既にこの時期にきている。保護者へは説得を続けていかなければならない、スケジュールは進めなければならぬ、時間が無い中でどう進めたらいいかをもっと考えてもらいたい。説明会の案内を文書で配るだけでなく、直接意見を強制的に書いてもらうような方法じゃないと間に合わないのでは。とにかく時間が無いと言っている事は分かってもらっているのか。

アンケートについては、皆さんの意見だと思っている。

それはそうだけど、市の方針はこうだというものを示して、一人一人に答える形しかないのでは。悠長に意見を待つのではもう遅い。説明会だって今更集めようと思っても集まらない。もうそういう段階だと思う。

限定した曜日に開催するのではなく、平日に開催したり、意見の集め方についても検討していきたい。

在宅支援をやるなどと言っているわけではない。前向きに考えている。その中で1年すら延期できないという理由は何か。財政難を理由にするが、バスターミナル建設など市のお金の使い方に疑問がある。やりくり次第で何とかできるのではと思ってしまう。財政難は理由にならないと思う。保育ニーズについても、以前から津志田保育園に関しては拡張の話が挙がっていたはず。それに対応することもないまま、民営化については1年の延期もできないとするその根拠は。

子育て支援の施策をトータルに考えてこの計画を進めなければならぬ、他の支援策を充実させるためにも必要。

保護者が納得しないまま計画が進むとなると、実際4月から法人の職員が保育の場に立つことになり、その職員に対しても納得のいかないままの目で見えてしまう。少しでも納得のいく方向にもっていくことが必要では。

派遣される保育士は、資格も志も持って保育の場に立つこととなり、そこに公私の差は無い。保護者がそういう目で保育士を見ることは、子供への影響も考えると望ましくない。

上の子から数えて長いこと、ここの保育園、先生にお世話になっている。熱心な先生もいれば、中には何のためにここにいるのだらうと疑ってしまうような先生もいた。そういう先生に対しては、親としても反抗してしまい、その姿は子供にも伝わってしまう。つまり納得しないまま進むということは、先生に対してもその不満が向けられるということ。そうならないためにも保護者を少しでも納得させてほしい。

保護者の気持ちも分かるが、保育士は一生懸命がんばっているのだから、子供のためにも暖かい目で見守っていただきたい。

ほとんどの保護者が納得してないのに、上手くいくと思っている方が不思議だ。

子供には影響の出ないような形で、引継ぎ保育の方法、期間を考える。

期間のことを言っているのではなく、時期が問題。選定委員会はいつ開くのだ。

このスケジュールはどこまで進んでいるのか。

今日はここまで質疑応答形式できたが、スケジュールのご質問が出たので、前回説明するはずだった資料について説明させていただく。その後で今の続きとさせていただきます。

#### 児童福祉課より資料説明5分間

結果的には12月下旬から選定委員会を設置するということが。

そうだ。

この公募条件については民営化計画にあったとおりか。

基本的に民営化計画の内容は全園に共通した内容となっている。その他保護者からの意見を取り入れたものとしたい。

選定委員会ができてから細かい選定条件を詰めるのか。

もう既に公募しているのか。スケジュールは今月中旬のところで止まっているのか。

公募はまだしていない。スケジュールについてはそのとおり。委員会には保護者の代表者にも入っ

てもらおう予定。

保護者代表は何名くらい入るのか。

委員5名程度のうち保護者1名、学識経験者1名、保育所運営の指導監査を行っている立場の方1名、財務状況を見ていただく方1名、実際の保育所運営に経験のある方1名と考えている。

選定条件については。

基本的には民営化計画にある条件を示したうえで公募する。例えば経験年数の条件をさらに厳しくするという事は難しいと思うが、それ以外の条件については意見を取り入れながら。

そのあたりの説明が不十分。保護者の意見を取りまとめるとしても、時間が無い。

なかの保育園でも同じような話しになっている。基本的な公募条件についてはこのままとするが、法人選考の段階で、重視すべき項目の配点を高くする、倍率を設定するなどして、保護者の意見を反映させるようにしたい。

1者しか手を挙げてこなければ選定条件の意味が無い。例えば9割の法人が手を挙げてくるような内容だと、この民営化計画も良いものと言える。一番恐れるのは、どこの法人も余剰人員を抱えているわけではないので、談合のようなことが起こったり、少ない応募者の中から決めるようになると問題。

市内の法人数だけを見ると、おっしゃるようなことを心配されると思うが、県内全域だと百数十の法人がある。それと倍率が高いからいい結果になるとは限らない。例え1者しか現れなくても良い法人であれば良い結果になるのでは。

たとえば1者しか現れなかったとして、スケジュールを考えれば「まあ、ここの法人でいいや。とりあえず進めよう。」と決められるのではと不安になる。

盛岡市の公の施設を委託する場合、指定管理者制度というものがあるが、そこでの評価方法として、総得点の半分に達しない相手とは契約しないというやり方がある。

そういうのは設けた方がいいと思う。いずれこのスケジュールが早すぎる。検討する時間が必要。アンケートをよく見てほしい。

アンケートの中身を詳細に見ていくと、みなさんが全ての説明会に参加しているわけではないので、既に説明した内容であったり、こちらからの情報提供の仕方によってはその不安を解消できるような質問があった。参加者の中でも意見をいただいている方もいるので、気持ちとしては保護者全員から意見をいただけるよう進めていきたい。また、これまでの説明会の中で出た同じような質問をまとめ、系統立ててお答えするようにしたい。

引継ぎ保育の条件を見ても、受ける法人の人的負担が大きいと思う。引継ぎ期間に派遣する職員は、現在雇用している職員の中から派遣するのか、あるいは新規で採用した職員を派遣するものなのか、市としてはどちらを想定している。

引継ぎ保育は非常に重要と考えているので、引継ぎ保育で派遣される方は、移管後も引き続き保育士として働いていただくものと考えている。確かにハードルは高くしているので法人の負担は大きい。しかし、市としてはこうしないと移管後も円滑に運営してもらえないと思う。

その法人に現に子供を預けている保護者にとっては、経験豊富な職員が引き抜かれるわけで、そここのケアはどう考えている。

費用負担は市として行う。移管後も現在運営している保育所との人事交流を行ってもらおう。

費用はそれでいいとして、実際、保育士の異動があるわけだから子供のことを考えた配慮をしてもらいたい。

一年目からいきなり6人の異動があるわけではなく、引継ぎ期間があるので新規採用などの期間はあると思う。

その採用する期間を考えても、進み方が早すぎると思うのだが。

民間保育園を対象に民営化の説明会を8月に行った。他都市の事例も参考にして計画を立てたが、盛岡の場合、法人選定自体のハードルは高くしているので応募してくる法人は優良な法人であると考えている。引継期間に関しても、少ないところでは3ヶ月程度の都市もあったが、通常よりも主任先生が一人多い状態で1年間を過ごしてもらい、園全体の把握に努めてもらうこととした。全国的に見ても引継ぎに係る期間や人数は盛岡が最長最多となっている。また、保護者の方との話し合いの中で、

不安に感じている引継ぎ内容や保育方針を詰めていくことになるが、基本的には今の盛岡市の津志田保育園の保育内容を継続してもらうことが前提となる

他都市の例を見ても、決定の発表から実施までの期間は同じくらいなのか。

そういうところもある。

それで納得しているのか。

民営化そのものに対してはある程度理解を示すものの、あとは移管の条件等でハードルを高くしたりするところが多いように思う。

完璧に納得しての移管ではないということか。

民営化に関するアンケートを積極的に公表している都市が少ないので、何とも言えない。ただ、盛岡市としては皆様からのご意見やご質問に対する回答をできるだけ公表し、少しでも民営化への理解をしていただきたいと思っている。

(ホームページにおける保護者説明会議事録の公表を)端から見ると説明会参加者の人数も減少しているし、他の人が納得しているように思われてしまうのでは。

何回か説明会を開いてきたが、参加者の中でも質問をいただけない方も多数いらっしゃる。できるだけ多くの方から色々なことを伺いたいと思っているが、一人一人から伺うのは実際難しいであろうから、質問の集約という意味でまとめているもの。それにより少しでも差を埋めていければと思う。

保護者の意見をまとめるだけでも大変なので、こういう場での意見を本当に煮詰めていてもらいたい。

本日いらっしゃった方からもご意見をいただきたいので、どんどん発言をお願いします。

説明会がある度に、家の者とも調整しながら極力参加している。「考える会」の方を中心に熱心に来てきたが、そのことが我々にとってどういう形になって返ってきたかが見えない。それと公募に關してだが、県内の法人に限定とあるが過疎化が進むなかで盛岡から離れた地の法人が決定した場合、本当に対応が可能なのかどうか心配。条件的に満たしていれば優良な法人と判断するのだろうが、現存の保育園を本部とすると、管理体制、責任のあり方等が不安に感じてしまう。

公募条件を検討する際にも迷った点だが、一つは、これから新たに保育所運営を始めようとする法人を対象外とし、実績のあるところを条件とした。もう一つは、市内の法人(保育所)であればイメージも湧きやすいので問題ないが、市外の法人をどうするか検討した際、県内であれば県の指導監査が行われているので、運営状況の情報が入手しやすいということで条件に加えた。法人選定の段階では、応募法人に対してどういう法人であるが、どういう保育を行ってきたか、これからの津志田保育園でどういう保育を目指していくかを判断材料としたい。過疎地のお話が出たが、基本的には現存の保育所を継続して運営をしなければならぬ等の条件を付すことも考えられる。

何回か説明会に参加しているが、最終的には我々の意見が反映された形になっていないという感じがする。時間的な問題もあるが、もう少し余裕を持って我々の意見を聞いてもらいたい。それと財政的側面を民営化の理由にしているが、我々民間の会社では経営難=社長の給与カットという感覚になる。確かに市でも5%10%の手当カットと行っているようだが、せっかく民間出身の市長さんなのだから、例えば給与3割カット、ボーナスなし等の思い切った改革をし、それでもなお足りないから民営化というのなら理解できる。そのあたりを市長に伝えてもらいたい。

ご意見ということでよろしいか。

はい。結構だ。

確認という意味でお聞きするが、20年に民営化という方針を変える意思は無いのか。

ない。

結局、こういう会は半強制的に進めるための会と捉えてよいのか。

何度も申し上げていることで恐縮だが、20年4月の民営化実施に向けて保護者のご意見が反映されるよう進めていきたい。また、実施に当たって最大の懸案事項となる部分については、他都市に見られないほどの期間や人数をかけて行っていきたい。

今までの流れを見ると、保護者の意見を全く取り入れてないように思う。何度も保護者の理解を得

たいと言っているが、万が一この民営化が失敗に終わった場合、責任の所在はどこにあるのか。そういうことも明記してもらいたい。

失敗を前提にすることは考えていない。というのも引継ぎ方法、引継ぎ後の関与、法人選定については、細心の注意を払っていくため。

結局、保育士が決めるわけでもなく、当事者以外人間が決めていくのだ。我々保護者は当事者なので我々の意見をきちんと取り入れながら進めていただきたい。失敗は考えていないということだが、100%は有り得ないわけだから、責任の所在を明らかにしてもらいたい。

ちなみに失敗するとはどういうことを想定しているのか。

データの的には分からないが事故が起きるとか。今まで預けてきた間では、事故の話なども聞かなかった。先生が替わっただけでもバタバタするので、移行期間はもっと落ち着かないことが予想される。今の先生たちは子供と親の顔が一致できるが、我々親の方としても知らない先生ばかりとなる。そういう細かい部分も失敗かどうかに関わることだと思うが、それすら考えてないということなので、やはり当事者でない人の決めたことなのだと思う。

そうならないためにも引継ぎ保育を行っていく。

意見として受け取ってもらいたい。

選定委員会の概要についてお聞きしたい。

たしかにこの資料だけではイメージが湧きにくいと思うが、応募してくる法人に対しては今まで津志田保育園が行ってきたことを示したうえで、どのように継承していくか、また、今後どのような運営を行っていくかを応募の際に明記してもらおう。給食、保健衛生、行事、保護者会に関しても保護者の関心が高い部分なので、それに対する考え方も示してもらおうようにしたい。

市で行っている子育て支援の予算は毎年変わるのか。

削減はされていないが毎年変わるもの。

予算は増えているようだし、他の子育て施策が充実されることは素晴らしいことだと思う。ただ、民営化によって生み出された財源の使途として見えにくい。

事業単位で示し、見えるような形で予算を組み立てていきたい。年次計画で組むため、他の事業に充てるわけではなく、子育て施策の充実を図るためという市のスタンスはご理解願いたい。

今日来られない方から意見を頂いているのでそれを紹介する。

「私は前回の選挙で谷藤氏に投票させていただいた。けれども失礼かつ厳しい意見で申し訳ないが、ハンギングバスケット、盛岡城跡公園名称変更、小学校建て替え等、私から見れば必要の無いことにお金を使っていると思う。文士劇やテレビドラマに顔を出す暇があるなら、もっと市政に力を傾けてほしい。私は谷藤氏にEメールを送った。この人であれば盛岡をもっと住み良い市にしてくれると。保護者説明会も1回を除いてきちっと参加した。きっとこれらにも紙代、残業代などの税金が使われているのだと思う。回数を重ねているだけでパツとしない会だが、こんな無駄なことにまたお金が懸かっていると悲しくなった。市立病院もマリオスも考えることは、きっと第二の夕張市だと思う。保育園の民営化は、私は今までの無駄遣いのつけであると諦めている。きっと谷藤氏のように会社の経営もうまくやれ、奥様はお子様を生みたいだけ生めて子育てに専念でき、お子様も皆優秀で素晴らしく、子育てで選挙のお手伝いができない奥様の代わりに票固めに奔走して下さる方には、支えてもらえないとやっていけない夫婦の気持ちは分からないのだと感じている。私の子供はもう来年卒園してしまうので、こんな嫌味みたいな意見を書いたり、民営化のことで頭を悩ませることはない。でも上の子を職場の託児所に預けた時に自閉症の一步手前に陥らせたことや、下の子がずっとしゃべれなくて、将来を考えるとこうした方がこの子のためと思い詰めた時期があったから幼少期の大切さを分かしてほしい。このままでは貧乏人の子供はちゃんとした教育を受けてくれなくてフリーターやニートになり、ひどい場合には犯罪者になり、子供にお金を懸けられる家庭は幸せな社会人になれるという二極化になってしまう。民営化はするにしても、もっと具体的な数字をきちんとした計画案を出すべき。全てに応えることはできなくても、保護者、保母さんの意見を聞いてほしい。保母さんはきっと自分の職を失うのが怖いだけで署名活動したのではないと思う。やっぱり保育園が変わることの子供たちの影響のことを考えてやったと思う。たかが紙と思わないでちゃんと見てほしかった。私は谷藤氏がちゃんと見なかったことで失望し、もうこの人に期待した私が馬鹿だった。もう谷藤氏には投

票しないし、今後ドラマとかは出られずに、子供のことは考えないというのは、今度の選挙には入れないでとっていきこうと決意した。民営化するにしてももっと誠意を持ってほしい。これでは郵政民営化で「私は離党されても頑張る」と言っていたくせに戻っている方と大差無いと思う。失礼なことばかりで申し訳ないが、私は誠意の無い態度を取り続ける限り谷藤氏の(反対の)投票運動をする覚悟でいるのでよろしく願います。」

保育園の先生が全員替わるのに、今までと全く変わらないと言い続けることに温度差を感じる。人がまるまる替わって保育園が変わらないわけがない。変わるということを前提に、いかに子供たちに影響が無いようにと一緒に考えようというスタートラインに立たないと話しが平行線のまま。盛岡市は全園を民営化すると発表しているのでもはや津志田保育園だけの問題ではないと考えている。

だから保護者連合会を立ち上げて意見交換とかしているわけで、決して反対のための運動をしているわけではないことを理解してほしい。約30年をかけて民営化するということは、私たちの孫の代まで影響する話なので、盛岡市全体の保育を良くするためには本当に良いことなのか否かを検討している。盛岡市は施設を増やすとか、手を広げることは考えても、実際の中身、子供たちにとって良いことか検討しているのが疑問。そこをみんなで真剣に話し合ってから、計画を進めるのでも遅くはないのでは。計画の目的は盛岡市の保育を良くすること。計画を進めることが目的ではない。盛岡市は(監査する立場として)法に反してないとか、財政状況のことを指導できるようだが、実際は民間に任せることになる。盛岡市の保育行政に対する方針をしっかりと決めてからでないと、このままでは疑問が残る。もう少し検討願いたい。

今回はこれで、みなさんからご意見をいただいた形となった。今後のことだが、選考委員会が始まるわけだが、その中へ保護者会からの代表者1名をお願いしたいと考えている。

それを選考するにも、やはり時間が無い。みんな納得のうえで選考する必要があるだろうし。

現在のところは、保護者会を代表するということで保護者会長を考えていたが。

私にはそんな大役無理だ。

まず、市の意向は分かった。我々もこのままこの計画については凍結を求めるということになる。そちらが一方向的に言ったとしても検討する時間が必要。このままでは埒があかないので市長に直接上げる形にしていたので、それ以降どういう形になるか。いずれにしても時間のかかる話し。選定委員会の委員を決めるどころではなく、民営化の問題自体どうするか検討していかなければならないと思う。それだけ了承願う。